

●●●● 新人職員フォローアップ研修 ●●●●

平成30年12月7日(金)、今年度入職の新人職員9名を対象に、第2回目のフォローアップ研修が行われました。

研修のスケジュールは下記の通りです。

社会人となって9ヶ月経とうとしています。
(中には、社会人経験者もおられますので、実際には9名中6名です)
研修で集まってきた顔は、もうすっかり社会人です。
そして、慈光園の職員の顔になっていました。



『身体拘束・虐待』や『看取り』の講義内容には、色々と感じることがあったようです。

9:00~10:30	身体拘束・虐待
10:30~12:00	高齢者に多い病気①
12:00~13:00	休憩
13:00~14:30	記録とアセスメント
14:30~16:00	ケアプランと評価
16:00~17:30	看取り



《 研修担当の独り言 》

『看取り』では、『もしバナカード』を利用してグループワークをしました。

私も参加させてもらいましたが、自分の最後のことを考える貴重な体験でした。

●●●● ひろしまケアコンテスト ●●●●

平成30年12月12日(水)、広島市老人福祉施設連盟主催の「ケアコンテスト」が開催されました。

若手のケアワーカーが「食事ケア」「入浴ケア」「排泄ケア」の各部門に分かれ、実力を競います。

課題は、開催の10日前に告知されます。コンテスト当日はご利用者役を演じるモデルに対して、制限時間内に課題に添った適切なケアを行い、各部門の優秀者が選ばれます。

慈光園からは、4年目の上安慈光園職員と、2年目の慈光園職員が参加しました。課題が発表されてから約10日間の間に、何度も集まり、練習をしました。

そして迎えた当日、残念ながら練習で想定していた内容とは異なるケースとなってしまったのが影響したのか、2人とも入賞は逃しました。

ちょっとがっかりした様子でしたが、最後には「参加して良かった」という気持ちになったようです。

二人にとって、素晴らしい経験となりました。





《 研修担当の独り言 》
入賞できなかったけど、間近で見えていた私の目には、誰よりも上手にケア出来ていたよと、胸を張って言いたいです♪

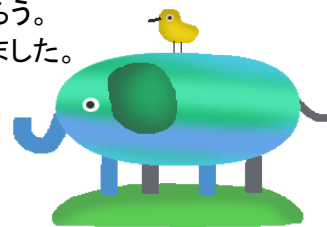
●●●● 石内慈光園 * 介護自主勉強会 ●●●●

平成30年12月19日(水)、第3回目の介護自主勉強会が行われました。

今回の内容は先月の慈光園に続き「筋肉と運動について」です。講師は、エコール訪問看護ステーションの作業療法士、杉田先生・西田先生・加藤先生にお越し頂きました。

「起き上がり」について、実演をしながらの説明を頂きました。
“本人の力を利用して”体の重心を意識しながら自然に起きてもらう。
良い例と悪い例について一人ひとりに時間を割いてご指導頂きました。

また、福祉用具のスライディングシートの実演もして頂き、『ノーリフティングケア』に取り組んでいる石内慈光園の職員にとって、有意義な時間となりました。





《 研修担当の独り言 》

私も先日、恥ずかしながらスライディングシートのお世話になることができました。

ストレスなく、ストレッチャーからベッドに移ることができました。福祉用具って、すごいなーと思いました。

●●●● 慈光園 * 医療自主勉強会 ●●●●

平成30年12月26日(水)、慈光園(高取)で第3回目の医療自主勉強会が行われました。

今回の内容は「薬について」です。講師には、ドレミ薬局の大前代表と土屋薬剤師にお越し頂きました。

ステロイドや睡眠薬の使用法や注意点などを非常に分かりやすくご説明頂きました。ケアワーカーにとっては、大変身近な薬です。



これまで知らなかった知識が沢山ありました。

特に、使用する塗り薬や保湿剤の「量」について、これまで塗布していたものよりも大分多いようでした。

お忙しい中、とても詳しく分かりやすい資料作って頂いたり、メーカーさんからパンフレットを取り寄せて頂いたり、



《 研修担当の独り言 》

石内慈光園、慈光園(高取)で、それぞれ別の方に講師をして頂いたのですが、どちらも新卒2年目の薬剤師の方でした。資料作りから一生懸命取り組んで頂き、当日もとても堂々とお話をされていました。

すばらしいなと感じ、ただただ感謝でした。

